

図13 十勝岳 火山性地震及び火山性微動の発生状況

避難小屋東観測点における東西成分の変位波形（表示期間：2020年9月14日08時30分～10時30分）

- ・ 08時51分から継続時間約5分間の火山性微動が発生し、その後振幅の小さな火山性地震が増加しました。
- ・ 09時45分から継続時間約10分間の火山性微動、10時01分から継続時間約1分間の火山性微動が発生しました。

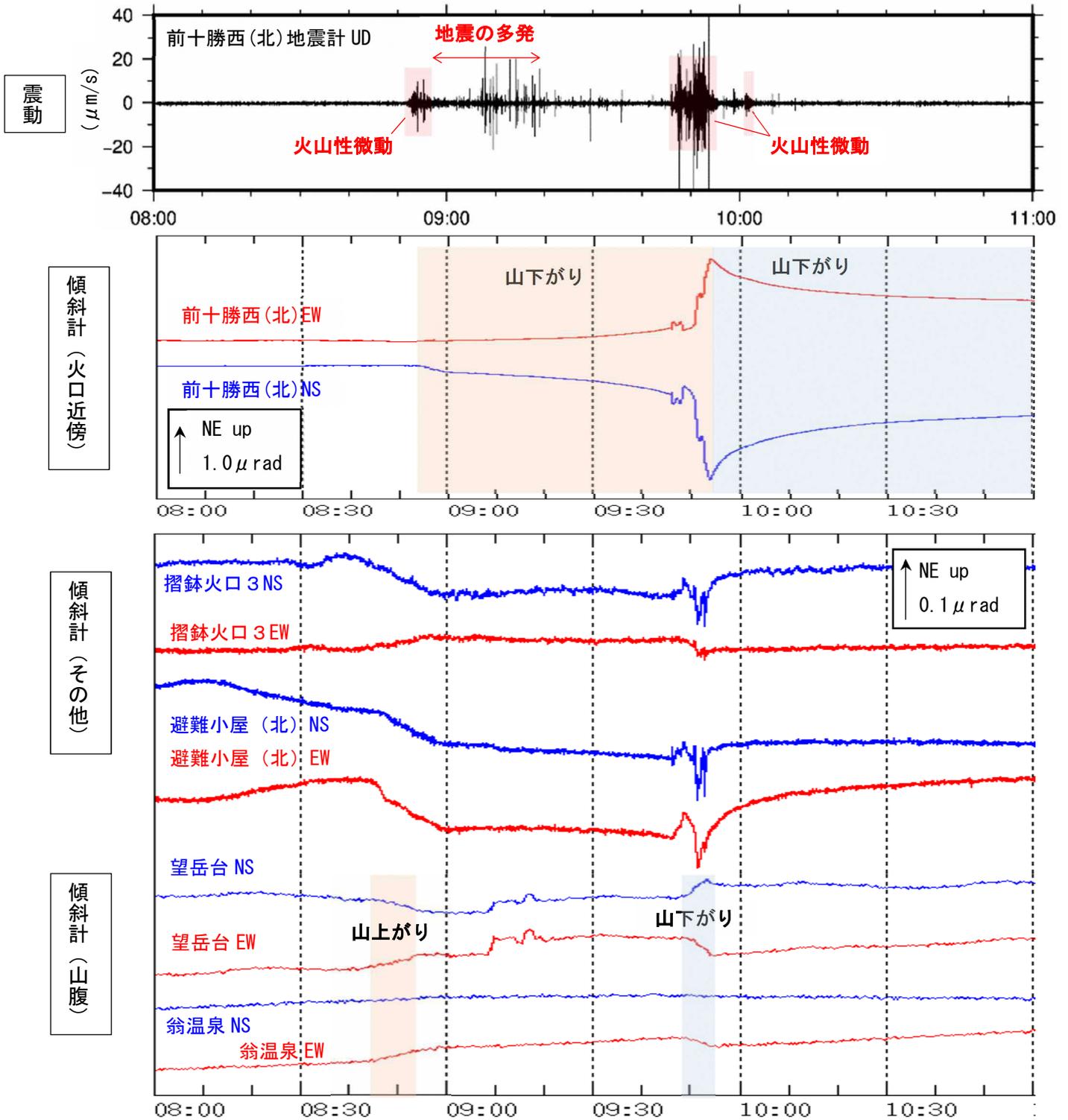
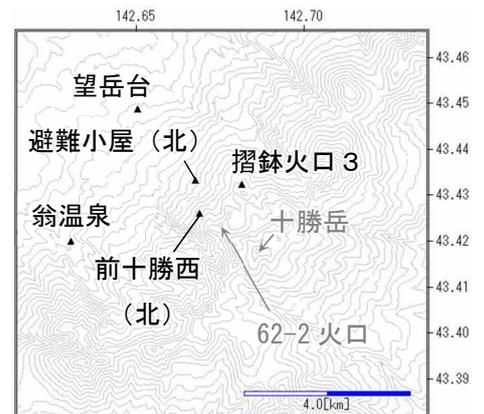


図14 十勝岳 2020年9月14日8時から11時までの震動波形と傾斜変動(秒値)及び観測点配置図 (北):北海道大学が設置した傾斜計
 08時45分頃～ 山腹で山上がりの傾斜変動が始まる
 08時51分頃～ 微動発生、その後振幅の小さい地震が増加、同時に火口近傍でゆっくりとした山上がりの傾斜変動が始まる
 09時45分頃～ より大きな微動発生
 09時49分頃～ 山腹の傾斜変動が山下がりへ反転し、同時期に火口近傍で山上がりの傾斜変動が急に増大
 09時55分頃～ 微動終了と同時に火口近傍の傾斜変動が山下がりへ反転



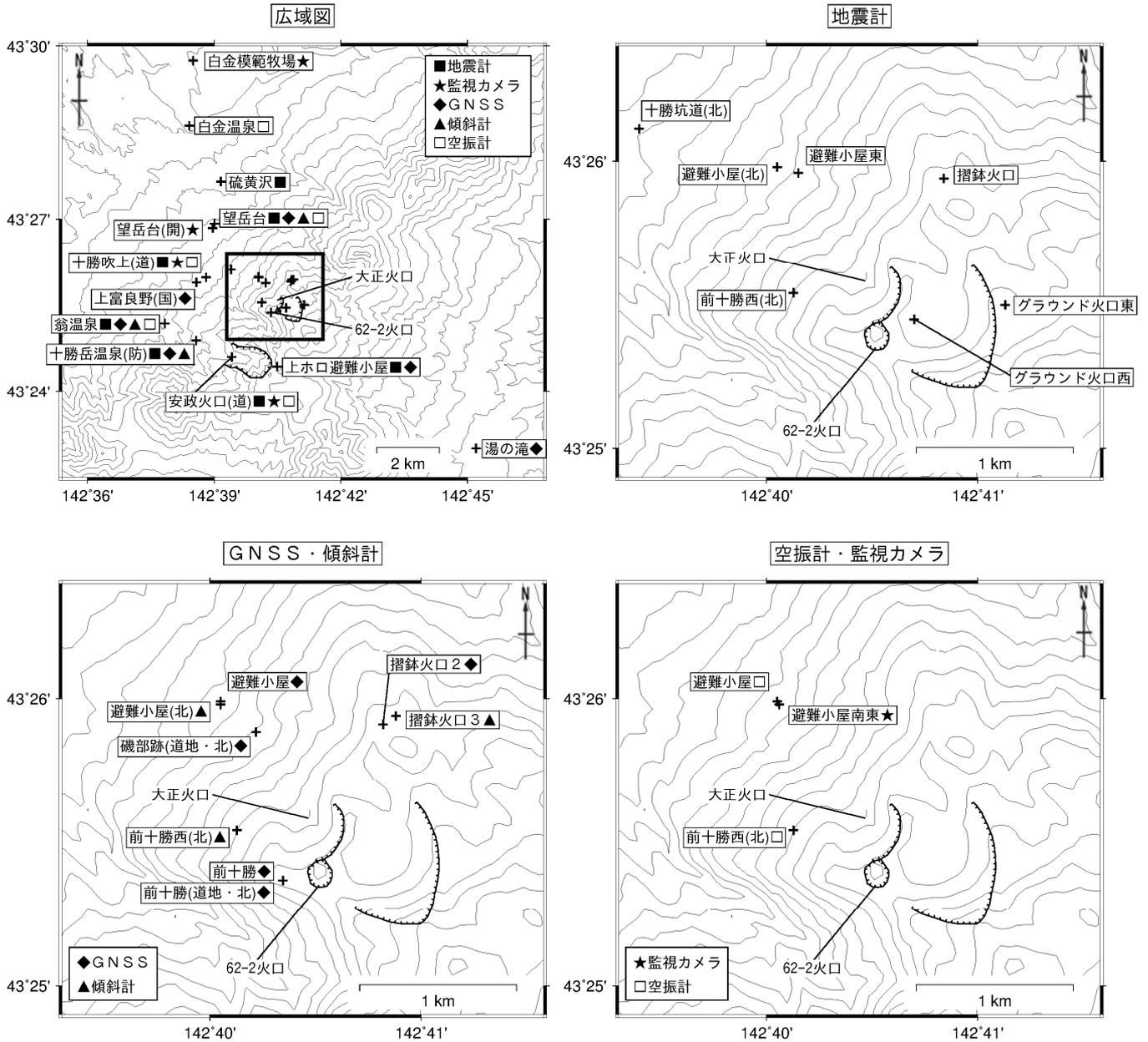


図15 十勝岳 観測点配置図

各機器の配置図は、広域図内の太枠線で示した領域を拡大したものです。

+印は観測点の位置を示します。

気象庁以外の機関の観測点には以下の記号を付しています。

- (開) : 国土交通省北海道開発局
- (国) : 国土地理院
- (北) : 北海道大学
- (防) : 国立研究開発法人防災科学技術研究所
- (道) : 北海道
- (道地) : 地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所